

あきたビジネスプランコンテスト最終審査会 あきた起業家交流フェスタ2017

開催内容 秋田の起業家をサポートする「あきたビジネスプランコンテスト」と「起業家交流展」を同時開催

“メイド・イン・アキタの起業家のサポートと交流目的のイベント開催”

10月12日(木)・13日(金)の2日間、秋田拠点センター・アルヴェを会場に「あきた起業家交流フェスタ2017」を開催。12日には2F多目的ホールで「あきたビジネスプランコンテスト2017」の最終審査会が行われた。1Fきらめき広場では創業・起業家同士の交流目的の「起業家交流展」も行われ、賑わいを見せていた。

“ビジコン”最終審査会概要

今年で5回目を迎える「あきたビジネスプランコンテスト」の応募数は21件。最終審査会には書類・面接審査を通過した7名が登壇し、持ち時間10分でプレゼンテーションを行った。吟味を重ねた提案内容がより聴衆に届くようにと、参加者たちは表現力を磨き、熱のこもったプレゼンテーションを繰り広げた。

厳正な審査を経て、井手彩名さんの「AIUから地域貢献！『オリジナル英語接客マニュアル』制作します」がグランプリと聴衆の投票で選ばれるオーディエンス賞のダブル受賞を果たした。準グランプリには尾崎美由紀さんの「『また生きたくなる、秋田』ストレスマネジメントセミナー事業」が選出された。

事業概要

あきたビジネスプランコンテスト

秋田県内の創業・起業意識の醸成と、独創性のある経営計画を持つ起業家を発掘するため、年に一度開催するコンテスト。今年度の賞金総額は100万円。Facebook「あきたビジネスプランコンテスト」でも情報を発信中。



受賞者紹介

井手 彩名 さん【グランプリ/オーディエンス賞】

国際教養大学 (AIU) の学生・井手さんのプランは、外国人観光客を想定した個別の英語接客マニュアルを、AIUの学生の語学力を利用して制作するというもの。学生たちの地域貢献をしたいという思いをビジネス化し、活性化に結びつけようとする内容が評価された。



受賞結果一覧

グランプリ/オーディエンス賞●井手 彩名(秋田市)

AIUから地域貢献！「オリジナル英語接客マニュアル」制作します

準グランプリ●尾崎 美由紀(仙北市)

「また生きたくなる、秋田」ストレスマネジメントセミナー事業

グッドプラン賞●小田島 広仁(仙北市)

地域の資源をフル活用！誰にでも優しい旅企画&最高の思い出を作ります!!

グッドプラン賞●佐藤 秀一(秋田市)

「働く人」のメンタルヘルス推進事業

グッドプラン賞●中村 新(秋田市)

秋田をプランディングし世界へ

グッドプラン賞●藤田 菜(秋田市)

GO!GO!ハピネット 進め!ブラウブリッツ トライ!ノーザンブレッツ んだどもやっぱり秋田は野球だべ!~野球の楽しさと奥深さを伝えたい もっと秋田の野球を盛り上げたい

グッドプラン賞●二田 雪絵(秋田市)

「香り」で秋田を元気に!!



プレゼンテーションは話し手の印象や伝わりやすさも大切な要素。コスチュームに工夫をこらした提案者も登場した。



審査委員からは提案の中身を掘り下げ、良さを引き出すような質問と激励が飛び。



起業家交流展では約50ブースが設けられ、普段は馴染みのない異業種間でも積極的なやりとりが見受けられた。